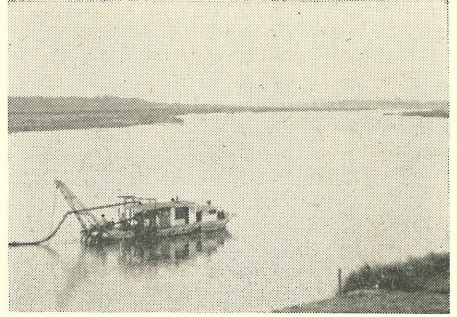




広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和43年11月10日発行 第55号

スポーツでからだを鍛えよう

去る10月10日は体育の日。この日は国民のひとりひとりが、スポーツに親しみ、健康な心身をつちかい、もって明るく住みよい社会をつくることをねらいとしています。ところで、小中学校の児童、生徒や高校生は、運動会や種々の球技会などで、つねにスポーツに親しんでいるのに反し、わたくしたち町民はあまりその機会に恵まれておりません。

しかし、この体育の日を生かすには、個人生活の基本である健康や体力に関心をもち、各人の健康や体力の現状をよくとらい、ふさわしい運動に親しむようにすることです。

手軽にできるバレーボール、卓球、野球など、なんでもけっこうです。老いも若きもつねにスポーツに親しみ、健康の保持増進につとめるよう心がけましょう。【写真=利根町の小学生が一堂に会しての連合運動会で写したものです。すくすくと成長するお子さんたちの姿を見ていると、将来への期待が大きくふくれ上がってくるような気がいたします】



選挙人名簿への登録は

十二月二日 までに!!

選挙の場合に、選挙人名簿に登録されていなければ投票することはできません。

この選挙人名簿への登録は毎年三月・六月・九月・十二月の各一日までに(一日が、日曜日、国民の祝日その他一般の休日)に当たるときは、その翌日まで)登録の申出をした人について、それぞれの二十日に登録がなされます。

◎今回登録される人は

- (1)十二月二日までに登録の申し出をした人
- (2)十二月三日までに満二十歳に達する人(昭和二十三年十二月二日以前に生まれた人)

—よい子を生み育てるために—

フェニールケトン尿症を早期に発見し、精神薄弱発生を防止しましょう。
精神薄弱の原因のうち、フェニールケトン尿症は、予防法・治療法がすでに明確になつております。
この病気は、生まれてまもない赤ちゃんの尿の簡単な検査

(3)九月一日以前に他の市町村から利根町内へ転入された人(利根町内で住所を変更した人もふくむ)

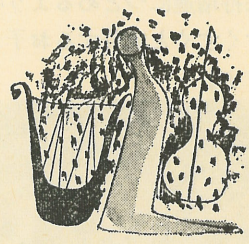
右のかたで登録される資格のある人は、十二月二十日に登録されますが、十二月八日から十二月十四日まで役場でお見せいたしますからぜひご覧ください。

◎今回登録された人は、十二月二十日以降に行なわれる選挙について投票ができます。

くわしくは、選挙管理委員会(役場総務課内)にお問い合わせください。なお、登録の際には印鑑が必要ですので申し添えます。

(利根町選挙管理委員会)

査で診断ができ、フェニールアラニン欠乏食という食じ療法によって精神薄弱になることを予防できます。
県では「よい子を生み育てるため」の一環として、この検査をすべての赤ちゃんに無料で行なうことになりましたが方法等は次のとおりですが



不明の点がありましたら、保健所か役場へおたずねください。

一、フェニールケトン尿症の検査

(ア)生後2〜4週間の間に新生児または未熟児(出生時の体重が2千5百磅以下のもの)

訪問のとき、保健婦または助産婦が尿の検査を行ないます

(イ)新生児または未熟児の訪問指導がなされなかった場合は保健所へ連絡してください。

(ロ)本検査は、生後2週間目から数回検査を行なうことがよいとされていますが、県が無料で行なうのは一回です。

二、フェニールケトン尿症の治療費の援助

検査の結果フェニールケトン尿症であった場合は、精神薄弱を防止するための食じ療法を行なうこととなりますがこの場合医療費の一部が援助されます。

(保険衛生課)

交通安全対策

協議会が誕生

現下の交通事情に対処し、道路交通の安全を確保するため、関係機関相互の緊密な連絡のもとに、総合的かつ効果的な対策を協議し、推進することを目的とする利根町交通安全対策協議会が誕生しました。

これは、去る十月二十一日役場で行なわれた会議で誕生したもので、協議会の委員は会長の前長をはじめ、町内関係各官庁及び団体の代表二十八名から成り、顧問には取手警察署の栗林署長と茨城県南地方県民室の身内室長が委嘱されました。

なお、この協議会の任務については、前述の目的を達成するため、次にかかげる事項について協議し、その対策を推進しようとするものですので町内のみなさんの絶大なるご協力をお願い申し上げます

- ① 交通環境の整備
- ② 交通道德の高揚
- ③ 交通安全のための調査並びに企画
- ④ 交通安全町民運動の促進
- ⑤ その他交通事故防止のため必要と認める事項

11月のくらしのメモ

十一月という月は、どんなにも、なんとなく忙しい月です。年の瀬が間近にせまっているせいもあり、次から次へと仕事に追われる主婦のかたがたはなおさらのことでしょう。あれもこれも年内にすませようと気はあせるけれど、なかなかたづかないというのがこの月です。

▼狩猟解禁(一日)：狩猟者は法令を厳守し、絶対に違反のないよう心がけましょう。

▼文化の日(三日)：国民の祝日で自由と平和を愛し文化をすすめる日です。

▼立冬(七日)：太陽の黄経が二百二十五度、高度三十八度になりますから、太陽がずっと南へいき、東京付近では昼の長さが十時間三十二分ほどになります。全国的に冬がかけ足でやってくるわけです。

▼県民の日(十三日)：明治百年を機会に県民ひとりひとりが郷土の歴史を知り自治の意識を高め、将来の茨城県の躍進をみんんで考え願う日として県民の日が生まれました。

▼七五三(十五日)：三歳

家庭生活と税金

家庭の奥さんやお嬢さんの中には「わたしには税金なんか関係ない」と思っているかたが案外たくさんいるのではないのでしょうか!! ところが家庭のなかを見回すと税金と深いつながりをもっているものが数多くある。たとえば、清酒やビールには酒税が、砂糖には砂糖消費税がかかっている。ピアノやテレビには物品税がかかっている。

このような税金を間接税と言ひ、納税者は原則として製造者であるが、納めた税金は値段の中に含まれて結局は、消費者が負担するものである。

そこで、間接税のうち、特に家庭生活に最も関係の深い酒税と物品税について、あらましを紹介しましょう。

税金はすべて負担する人の能力に応じて課税すべであるという考え方がある。

1. 酒税もこの考え方に従って、一級とか二級とかの級別などを設けて、高級品には高い税率を大衆的な酒類には低い税率をかけるように配慮されている。

たとえば、特級酒は44%が酒税であり、1級酒は38%が2級酒は27%が税金である。ビールは大ビン1本が130円であるが、約52%の67円が酒税である。

2. 物品税は、宝石、貴金属製品、自動車、電気製品をはじめ多くの種類の物品に課税されている。

税率は、ぜいたく品には高く、実用的なものには低くなっている。また安いものには課税しないという課税最低限がきめられている。たとえば、宝石入りの指輪は、小売価額が15,000円未満は税金がかからないし、衣服用のタンスは製造場から出荷価額が40,000円未満のときは課税されない。さらに教育用や学術研究用に使われている物品、たとえば学校で教育用に使うピアノ、テレビなどは所定の手続きをすることにより物品税が免除されます。

(竜ヶ崎税務署)

該当者に善行賞贈呈

よい行ないをたたえる運動

住みよい郷土いばらきを建設するためには、県民すべてがおたがいに愛しい、協力しあっていくことが必要です。

よい行ない

- ① 危険をかえりみず、人の生命や財産を守ったもの。
- ② 奉仕活動を積極的かつ継続的に行なっており、地域社会の人たちの感謝のまとなっているもの。
- ③ 小さな善行でもたえずくりかえし、地域社会の人たちの感謝のまとなっているもの。
- ④ 公共物を常にたいせつにし

多くの人たちの模範となっているもの。

⑤ 動植物を常に愛し、多くの人たちの模範となっているもの。

⑥ その他右記に準ずるものとして善行青少年としてたたえることが適当なもの。

対象青少年の範囲

小学校の始期から、18歳に達するまでの者をいいます。

善行青少年の推せんと決定

- ① 市の地区にあつては、市長から県民室長に推せんし、県民室長が決定します。
- ② 町村の地区にあつては、警察署長、小中学校長、町村長

などから地方福祉事務所長に推せんし、同所長が決定します。

よい行ないをした青少年がいた場合は、役場の厚生課までお知らせください。

広報文芸

俳句:

S・Y生

秋の日を背に浴び露出計のぞく
月食の始まりにける良夜かな
根元よりひまわり倒し種を採る
紫そこくやつましく生きて来し母と

五歳・七歳の子どものお祝いです。

▼農協記念日(十九日):

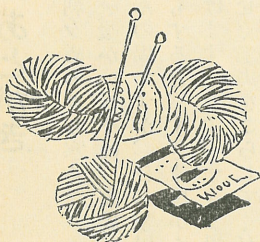
「農業協同組合法」が公布された日(昭和二十三年十一月十九日)を記念するもので、農民の協同組織の発達を促進させ、これによって農業生産力の増進と、農民の経済的・社会的地位の向上をはかることを目的としているこの法律の根本理念を農民や一般によびかけようというもので全国農業協同組合中央会の主催により実施されます。

▼勤労感謝の日(二十三日)

: 勤労をたつとび、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう日です。

▼草花の霜よけ: 彼岸の頃

まいた草花の苗は、まだ小さいので寒さにあうといたみやすいものです。よく晴れた日を選んで霜よけをつけてやりましょう。



商工会だより

☆金融公庫から

公庫から次のような通知がありましたのでお知らせいたします。

今期の受付期限は次のとおりです。

第二回目申し込み締め切り

日——十一月十五日

第三回目申し込み締め切り

日——十一月末日

なお、利用者の増加、その他年末などを控えて、資金量が多少不足ぎみになるかも知れないと予想されますので、なるべく早めに申し込みをしてください。決定までに一ヶ月半以上もかかってしまうこともありますので、余裕をみて申し込みされるようお願いいたします。

☆共催調理師試験者講習会の報告

利根町食品協会と共催で十月二十三日・四・五日の三日間調理師試験を受けるかたち約八十名を対象に講習会を行いました。

受講者の熱心さには、保健所の各担当講師のかたがたも驚いておられました。また、それにもまして熱心なのは、食品協会の会長さん以下役員のかたがたで、三日間連続、家業のやりくりをもってこられた努力には、頭のさがる思いでした。

保健所の好意、役員のかたの努力に報いるのは、一人でも多く、きびしい国家試験を突破することだと感じました。

受験されるかたがた、がんばってください。

いよいよ火災のシーズンに

最近では非常に珍しい飛行船が、利根町の上空をゆうゆう

あつ飛行船だ



今月の納税〔11月〕

事業税 (第2期)

予定所得税 (第3期)

豊田ゼキ区費 (第3期)

水道使用料

はいります。こんなシーズンはあまりありがたくないことですが、みなさんも火の元には十分ご注意ください。そして思わぬ事故にそなえて、茨城県火災共済組合の共済制度をご利用ください。

企業のために安い掛金で加入できるこの制度は、事務局で常時申し込みを受けつけております。よろしくお願いたします。

(利根町商工会事務局)



あとがき

朝夕めっきり寒くなりました。暖かいへやは、家族だらんの場ですが、日本家屋はともすると、すきま風がふきぬけます。まず、すきま風をふせぐ工夫をこらしてください。

日のあたらないへやであつたら、暖房の工夫をし、冬中をたのしく過ごす研究をしてみましよう。

ふすまや障子の張りかえは十二月になってからではおそすぎます。十一月中にすませてください。

暖房器具もぼつぼつ使い始めます。石油ストーブは、使う前に十分点検し、油もれやいたんだとを完全になおしてから使用しましょう。

うと飛んでいたのをご存じですか？これは、竜ヶ崎市半田町の原野の中にあるセスナ機の飛行場に飛来したもので、そこを基地として毎日のようにあちこちを飛び回っているもので、船体の長さが五十センチくらいもあるという驚くばかり巨大なものです。

町勢 (昭和43.11.1 現在)	
世帯数	1,769
人口	8,664 {男 4,221 / 女 4,443}
発行所	利根町役場
町長	加納久頭
編集	総務課広報係
電話	〔利根〕(029768) 9・69・108番
印刷	倉沢印刷株式会社